

緑市民病院通信

(令和3年11月号)

〒458-0037

名古屋市緑区潮見が丘一丁目77番地

電話(代表) 052-892-1331

地域医療連携室 052-892-1334

FAX 052-892-1315

晩秋の候、皆さま方におかれましては益々ご健勝のこととお喜びを申し上げます。
日ごろ、当院の地域連携にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。



新任医師の紹介



10月入職

脳神経外科 部長

いりだに かつみ
入谷 克巳

(平成3年卒業)

【外来日】 : 金曜日

脳血管障害、頭部外傷など脳神経外科全般を対象とします。

【資格】

医学博士、産業医
脳梗塞 t-PA 適正使用講習会受講
ポットクス講習・実技セミナー受講終了

【ひとこと】

脳卒中の累積再発率は、1年間で12.8%、5年間で35.3%、10年間で51.3%と言われており、脳卒中予防として脳ドックを行いながら生活習慣病の診療を行い、脳卒中になった方の再発予防も行っていきます。
— 緑区の脳卒中死亡ゼロを目指して —

「地域包括ケア病棟」のご案内



当院では、在宅復帰・社会復帰を実現する為に、

- ①急性期病院での治療後のリハビリ等の支援（ポストアキュート）
- ②在宅・生活復帰支援
- ③自宅、施設等で療養中の方の症状増悪時の救急対応や、誤嚥予防、ADL向上目的のリハビリテーションなどの後方支援（サブアキュート）
- ④その他の受入（化学療法、緩和ケア、短期滞在手術基本料3、医療必要度の高いレスパイトケア等のメディカルショートスティ）

など、後方支援病院としての役割・機能を果たす「地域包括ケア病棟」を2病棟 105床配置しております。多職種でご自宅、施設等までの生活を支援いたします。



早期アルツハイマー病診断支援システムのご案内

早期アルツハイマー病診断支援システム(VSRAD)はMRIの画像情報から被検者の脳画像を標準化し、健常者と比較することによって、アルツハイマー型認知症(AD)特有の内側側頭部の萎縮の度合いを解析し、診断を支援するシステムです。

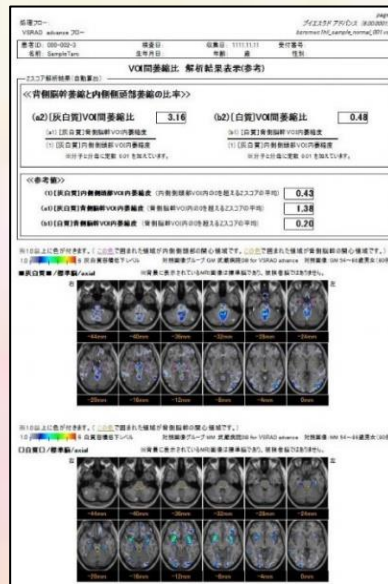
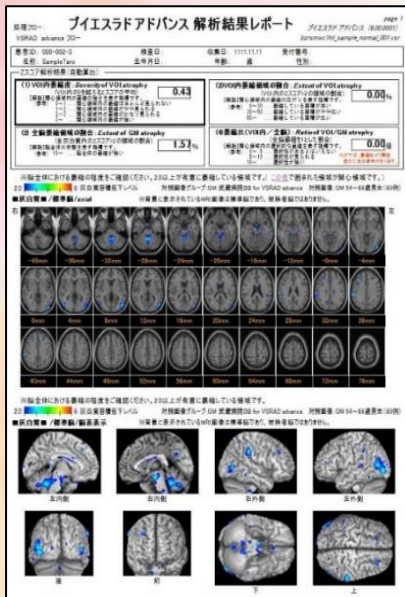
レビー小体型認知症とADとの識別の可能性も期待されています。

当院では2021年4月より、従来の「VSRADadvance2」から、「**フイエスラド アドバンス**」へと更新を行いました。新しいフイエスラドは、医療機器の審査過程を経た製造販売承認を取得したソフトになります。

検査後の画像解析時間、結果の表記に変更はなく、検査時間も頭部MRI検査を含み全体で20分程度となっています。

バージョン	VerUP内容	医療機器承認Ver
VSRAD advance	画像解析精度の向上	フイエスラド アドバンス
VSRAD advance2	背側脳幹の関心量領域、VOI間萎縮比指標の追加	

解析結果は紙媒体でご提供させていただき、認知症の診断支援にご活用いただけます。



◇ 退任医師のお知らせ ◇

診療科	氏名	備考
脳神経外科	宮澤 卓真	R3.9.30 付



【お問い合わせ窓口】

地域医療連携室 TEL：052-892-1334
 FAX：052-892-1315
 月曜日～金曜日：9：00～18：00 土曜日：9：00～12：00（祝日・休診日は除く）